



第6回男女共同参画in 美唄大会を開催しました

昨年(2022年)の10月23日、美唄市民会館で美唄市男女共同参画推進協議会および(公財)北海道女性協会が主催する「第6回男女共同参画in美唄大会」が開催されました。

6度目の開催となる今回の講演会は、「子どもの生きる力と大人の社会力～老若男女で楽しく子育て～」のテーマのもと、NPO法人お助けネット代表の中谷通恵さんに講演していただきました。

第6回男女共同参画 in 美唄大会

【日時】令和3年10月23日(土) 13:00～15:00

【会場】美唄市民会館 2階大会議室
(美唄市西4条南1丁目4番2号)

【講師】NPO 法人 お助けネット

代表 **中谷 通恵** さん



国語市出身。
北海道教育大学札幌分校を卒業後、小学校教員を経て、大の転機により白髪染。
育児サークルやママ友との交流を通して、全道各地
2,000人以上の親御さんの声を聞く。
平成16年よりNPO法人お助けネットを立ち上げ、様々な子育て支援活動を展開している。北海道女性協会理事など公職も多数。

私がこれまで多くの専門家や、子育て中の親御さんから学んできた子育て・孫育てのコツやヒント、NPOの活動をわかりやすくお伝えしたいと思います。私も通恵を迎え孫も授けました。我が孫はもちろん、地域のたくさんのお子さん達のお助け・ばあばになれるよう励んでいます。お会いできるのを楽しみにしています。

講演では、社会や経済の変容、地域コミュニティの変化などによって、現在の子育て環境にどのような影響を与えているのかといった話や、子どもが長時間スマートフォンを利用することで受ける悪影響など、子育て・孫育てに役立つ知識を分かりやすく解説され、参加者たちは子育ての現状に驚いたり質問を投げかけたりしていました。

～ 講演内容の一部 ～

社会・経済の変容

- ・所得水準の向上
- ・産業構造の変化
- ・都市化
- ・高学歴化

甚大な
コロナ禍
の影響

- ・経済優先の街作り(車社会など子どもが自由に安全に外で遊べない)
- ・「子どもの貧困」(本道では生活保護世帯の割合が高く、ひとり親家庭は低所得者層が多い)
- ・子どもを巻き込む企業活動

家庭のかたちの変化・ 地域コミュニティの変化

- ・核家族化
- ・少子化
- ・離婚の増加
- ・女性の就労の増加

「ダメな親と子の問題」ではなく「社会的な問題」

- ・地域コミュニティの過疎化
- ・子どもの遊び場、自然の減少
- ・空間・時間・仲間の確保が難しい社会では、子育てはとて大変

家庭の質の変容

●子どもの変化

- ・子どもの生活時間、遊びの変化
- ・ストレスの増加とストレス耐性の低下
- ・暴力・いじめ・不登校の増加、顕在化
- ・発達障害・アレルギーの増加

●親の変化

- ・育児不安、自身の喪失
- ・育児伝承の欠如
- ・父親の存在感の希薄化
- ・母親の育児専業からの離脱
- ・多忙な大人社会

●関係の変化

- ・親子の密着
- ・親離れ、子離れの遅延
- ・父親の物理的・心理的不在
- ・子ども虐待の増加
- ・大人と子どもの境界線が曖昧

(裏面に続く)

また、講演会場には男女共同参画コーナーを設け、男女共同参画に関するポスターやパンフレットなどを配置しました。

講演について参加者から感想をいただきましたので紹介します。

第6回男女共同参画in美唄 大会を終えて

今回の講演会は、講師にNPO法人お助けネット代表の中谷通恵さんを迎え、「子どもの生きる力と大人の社会力～老若男女で楽しく子育て～」をテーマにお話しをしていただきました。

当日は、少し肌寒い一日でしたが、例年の大会に比べると今年のご高齢の参加者が多く、また遠方からいらした方もいたようで多くの方に参加していただきました。

講演では、中谷さんの子育ての出来事を通して現在までの経験を話してくださいました。



中谷さんは小学校の教員を経て、ご主人の転勤により白老町へ。誰も知らない街で子どもを育てることになり、その時の子育てに対する悩みや困りごとを通して自分だけではなく、ほかの人も同じ悩みがあるのではとの思いから、お助けネットを立ち上げたそうです。

今は私たち"70代"の子育ての時代と違い、社会の中にもいろいろと悩みや問題があるのですね。

私も初めての出産・子育ては結婚と同時に夫の転勤で、埼玉県の川越へ行くことになり、そこで長男と男女の双子の子育てを夫にも手伝ってもらいながら、一日一日が目の回るような忙しさとの戦いでした。

いつ食事をしたのか、寝る時間も二時間ほどでただただ夢中でした。なので、悩んだりほかとはべたりなどいろいろ考える余裕がなかったので日々頑張れたのかなと今になって講演を聞きながら思いました。

一つ違うのは、今と違って地域の方や、ご近所の商店のおばちゃんたち、そこに来るお客さんから声を掛けてもらうなど、その気持ちが心に栄養を与えてくれたんだと思います。子育て支援センターなどがない時代で、周りの人たちがよく可愛がってくれました。

今は美唄市に子育て支援センターや保健センターなどがありますので、お母さんたちが積極的に利用し支援を受けるのが大事だと思いました。

2時間弱の講演でしたが、有意義な時間を過ごせました。昨年に引き続き、参加者全員マスク着用、入場時の検温を行いながらの大会になりましたが、来年の大会がさらに、充実したものになりますよう願っています。最後に講師の中谷さん、お忙しい中ご講演いただきありがとうございます。

(近藤肇子)



令和4年度「男女共同参画週間」のキャッチフレーズ募集!

内閣府男女共同参画局では「男女共同参画週間」のキャッチフレーズをユース世代（15歳から20歳）の皆さんから募集しています。テーマは『「男だから」「女だから」といった性別役割意識にとらわれず、個性と多様性を尊重し、自身の可能性を信じて誰もが生きがいを感じられる社会を実現していくきっかけとなるキャッチフレーズ』です。

応募資格：15歳から20歳にあたる方（平成14年4月2日から平成20年4月1日生まれ）であれば、どなたでもご応募できます。ただし、応募作品は未発表で自作のものに限ります。

応募期間：2月25日（金）まで

応募方法：内閣府男女共同参画局ホームページのキャッチフレーズ募集ページから、応募フォームに必要事項を入力して応募ください。



<http://www.gender.go.jp/public/week/week.html>

※お一人何作品でも応募可能です。
なお、応募作品について返却はいたしません。

令和3年度最優秀作品

「女だから、男だから、ではなく、私だから、の時代へ」

問合せ：内閣府男女共同参画局総務課「キャッチフレーズ募集係」 ☎03-5253-2111



DV・デートDVに悩む方のための相談窓口

新型コロナウイルス感染症に伴う生活不安・ストレスなどから、DVの増加・深刻化が懸念されています。

市や道、国では、配偶者や交際相手からの暴力等に悩む方からの相談をお受けしています。「これってDVかな?」「暴力を振るわれている」「今すぐパートナーから逃げたい」といった配偶者や恋人同士でのDVでお悩みの方は、下記までご相談ください。

※配偶者の方については「配偶者からの暴力の防止および被害者の保護に関する法律」により、専門の相談や必要に応じて一時保護、配偶者の接近禁止などの申立制度などが定められています。

●美唄市役所美唄デザイン課広報情報係

☎0126-63-0113（平日8時45分～17時15分）

●配偶者暴力相談支援センター(空知総合振興局内)

☎0126-25-5648（平日9時～17時）

●DV相談+（プラス）

☎0120-279-889（24時間受付）

（メール、チャットでの相談可。詳細は<https://soudanplus.jp/>）



Duoの会屋外活動

Duoの会の存在や活動内容を知っていた
だくため、例年8月の歌舞裸まつりと2月の
雪んこまつりにおいて、来場者の方に会報配
布などを行い、PR活動をしています。（本
年度は会場での開催がなく中止）

今後もより多くの方に「男女共同参画」に
ついて知っていただくために、さまざまな活
動を行っていきますので、会報「Duo」を
ぜひご一読ください。



10月の第2回推進協議会会議の様子

Duoの唄 皆さんからの作品を募集しています！

このコーナーでは、男女共同参画に関するさま
ざまな思いを綴った唄を掲載しています。特に決
まった形式ではなく、身近な生活の中で感じたこ
とや疑問に思っていることなどを、川柳のような
短い言葉で表現したものです。

Duoの唄大募集！！

どなたでも大歓迎ですので、自身で作った唄を
会報に載せてみませんか？興味のある方はぜひ事
務局まで。

また、掲載させていただいた方にはささやかで
すが**景品を進呈**いたします。

応募多数の場合は、作品を選定させていただき
ますので、あらかじめご了承ください。

編集後記

新型コロナウイルスワクチンの接種も行き渡り、落ち着きを取り戻したかなと思ったら、オミクロン株による感染急拡大で第6波に突入してしまいました。なかなか出口の見えない中で、様々な活動に我慢を強いられる日々が続きますが、「明けない夜はない」「やまない雨はない」と信じ、一致団結してコロナの波を乗り越えましょう。

(BKBKDB)

「美唄市男女共同参画推進協議会（通称Duoの会）」会員募集中！

新規会員を募集しています。男女共同参画社会づくりに向けて学習し、家庭や職場・地域など身近な場面で取り組んでいくことを目的としています。興味のある方は、ぜひご連絡ください。

◆入会申込・問合せなど◆

事務局（美唄市役所美唄デザイン課広報情報係内）TEL 0126-63-0113へ